



武田の里・サッカーのまち

平成19年  
2007 / 3月号

# 報にらさき

PUBLIC RELATIONS MAGAZINE "NIRASAKI"



No.710

## 目次 Contents

特集 「協働のまちづくり」を考えよう

「まちづくり基本条例」ってなんですか? .. P.03

もっと! 多文化コミュニケーション .. P.08

ヴァンフォーレ甲府・韮崎市サンクスデー P.11

まちかどトピックス .. P.16

くらしの情報 .. P.18

武田の里の魅力・再発見 Vol.11

祈願者と二千の瞳 窟観音の千体仏

関連記事は 17ページに掲載

(表紙: 雲岸寺観音堂の千体仏)

# “わたしたちの” がキーワード 「協働のまちづくり」を考えよう

この頃、「まちづくり基本条例」という言葉を聞きますが、どんな条例なのでしょう。

「まちづくり基本条例」とは、誰もが住みたい、住んで良かったと思えるような、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図るため、その基本となるルールを定めたものです。条例の内容は、まちづくりの基本原則や行政運営のルール、住民参加のあり方や協働の仕組みなどで構成されています。

平成12年の地方分権改革以降、制定に向けた取り組みが見られますが、その背景には、「これからのまちづくりは、行政だけで行えるものではない」という考えがあります。

地域に住む人たちと手を携え、まちづくりに反映させるといふこと——そのためにはまず何が必要なのかを、最初に考えてみるのが大切です。



「未来の蕪崎市プロジェクト」で作製したポスターを掲示する蕪崎北東小学校の児童



## 「まちづくり基本条例」ってなんですか？

### 住民と双方向の関係を

これまでの行政運営は、首長が考え、それを議会に提案し決定するシステムで動いてきました。審議会や委員会への公募住民をはじめ、自治会、各種団体等の意見を伺いながら行うこともありましたが、どちらかという行政側の要請に基づき形が多くなるため、行政と住民の双方向での関係は希薄になりがちでした。

地方分権（地方ができることは国がやらずに、地方に任せること）が進むと、自分たちのまちのことは、そこに住む住民自身が決めて、実行するようにになります。地域の実情に応じて、多様化・高度化する住民ニーズに対応するには、行政だけでなく、住民が主体となった行政運営を行わなければなりません。

## 「まちづくり基本条例」ってなんですか？

そこで、政策の形成過程から、住民や住民団体のみなさんに積極的に参画していただきながら、

- ・住民や地域でできることは個人および地域社会で自主的に取り組んでもらう
  - ・行政と住民が適切に役割分担する方向を目指す
- といった、「わたしたちのまちづくり」を行う仕組みをつくる必要があるとわかってきました。

### 住民生活との関わり

その「わたしたちのまちづくり」を進める上での理念を示し、それに基づいて住民の権利や義務、自治体運営に関する原則、住民の行政への参画と協働の仕組みなどを規定するが、「まちづくり基本条例」です。（下図イメージ）

この条例は、「自治体の憲法」などと言われますが、他の条例や計画の規範となるものであり、今まで行政が行ってきた情報公開や行政評価、まちづくり事業への住民参加などの協働の取り組みも含めた、まちづくりの統合的なルールとなる条例です。

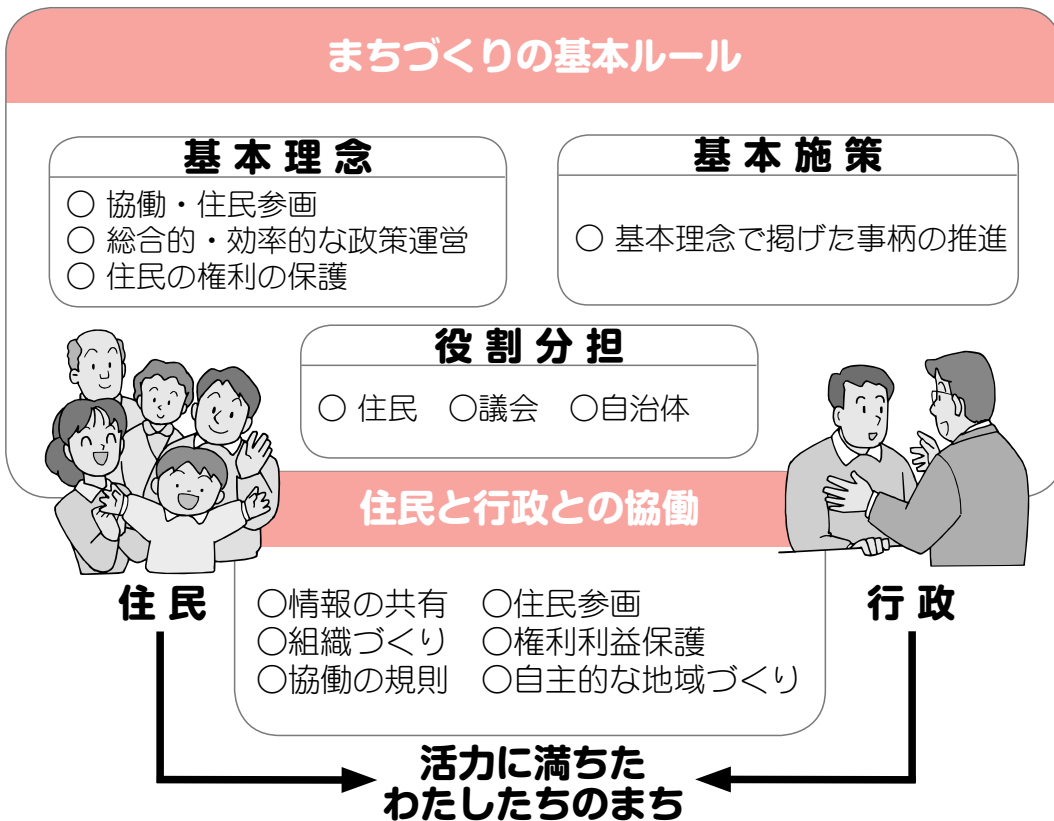
では仮に、この条例ができたとしたら、そこに住む人たちの生活はどのように変わるのでしょうか？ 結論から言えば、条例をつくることで、住民生活が「激変」するということなことはありませぬ。

まちづくり基本条例は、自治体運営に住民がどのように関わり、住民自治をどう推進するかを示すものです。その条例を使って何を变えていくのか、何がしたいのか、住民自らがいかに関与していくのかということへの意識を持つことが、重要なことです。

### まちづくりへの参画

まちづくり基本条例は、その中身と同じくらい、条例を策定する過程が重要だと言われます。自治体の職員が業務を行い、議員が議会でもちづくりについて論議し、住民が行政運営に参画する——

## 「まちづくり基本条例」のイメージ



例の理念を意識するようにするために、条例を策定する過程で多くの立場の人々が参画し、このルールに対して「当事者意識を持つこと」が極めて大きな意味を持ちます。

将来、条例づくりが目的化しないよう、策定の過程で十分な検討をするためにも、市民のみなさんが市政に関わる「わたしたちのまちづくり」について、考えてみませんか。

# 「わたしたち」が考える葦崎市！

「まちづくり」を考えることは、身近なことに気がつくところからはじまります。子どもたちの目には、葦崎市の未来がどう映っているのでしょうか？

## 未来の葦崎市プロジェクト

地域や学校、子どもたちの実態に応じ、学校の創意工夫で特色ある教育活動が行える「総合的な学習の時間」。市内の各小中学校では、これまでも、この「総合的な学習の

時間」において、地域の環境を調べたり、自分たちの住むまちを題材に学習してきました。

その中で、今回、葦崎北東小学校の三年生が、『未来の葦崎市プロジェクト』というテーマで、「やさしいまちづくり」「安全・安心なまちづくり」「きれいなまちづくり」「思いやりのあるまちづくり」・・・など、「こうしたらもっといいまちになるんじゃないか」という計画について、研究してくれました。

## 研究の成果を発表！

そして、「わたしたちが考えた葦崎市のまちづくりを市役所の人に聞いてもらいたい。」という児童の依頼を受け、市職員がプロジェクトの発表会に参加することになりました。



発表に対する市職員のアドバイスを聞く児童



正しい「ゴミ捨て」を呼びかける発表の様子

それぞれのグループで研究してくれたプロジェクトの内容は、ドーム型球場やサッカースタジアム、防災センター、公園の建設など、子どもたちの視点から見た様々なアイデアが反映されたものでした。

また、買い物をするお店には迷子センターを設ける、ゴミ拾いに参加するとジュースがもらえる施設にする、体が弱い人でも楽しめるような施設にするなど、利用する人に配慮する観察力と、優しさが込められていたことに関心させられました。

## 「安全なまちづくり」プロジェクト

あやしい人に注意することを呼びかけるために、ポスターをつかって貼ることを考えました。「気をつけたほうがいい」という場所は、クラスの友達にアンケートをして調べ、発表の時は、ポスターを動かしたりしながら、わかりやすく説明するようにしました。

私たちの考えたポスター貼りが、みんなに広がって行って嬉しかったです。しっかりとポスターを見て注意してもらいたいです。



ポスター貼りを提案してくれた「安全なまちづくり」プロジェクトのグループメンバー（左から：長谷川綾音さん、平賀若菜さん、今福螢さん、高見澤奈緒さん）

## 小学生と行政の協働作業

この子どもたちが考えてくれたまちづくりプロジェクトの中に、安全なまちづくりのためにポスターを作製して街中に貼りたいという、児童や学校、地域、行政のみんなが協力すれば、すぐにも実現できそうな計画がありました。

このために「ゴミのポイ捨てをしないように注意するもの、優しい気持ちで人に接することに触れたものなど、三年生全員が九十九枚のポスターを作製してくれました。

そして、安全・安心を呼びかけるもの、美しいまちにす

これは「ラミネート加工をほどこし、風雨に多少あたって大丈夫な状態にしてあげるの、行政でできること。あとは、協働のまちづくりの最後の仕上げとして、地域の協力をいただきながら、児童の代表とともにポスターを掲示しました。



みんなが考えて、一緒に取り組んでくれたまちづくりに感謝します。

「わたしたちのまち」のためにできること

「まちづくり」に欠かせない、  
人と人との結びつき。  
外国から日本に来た方たちは、  
自分たちの住むまちを  
どう見ているのでしょうか。

言葉の壁の問題

秋山 蕪崎での生活について  
教えてくたせよ。  
長沢 やっぱ日常生活で一番問題になる(困る)のは、病院 学校関係などで言葉が通じないことですわね。

秋山 今はどうしているの？  
長沢 友達とか通訳の人とかに助けてもらっています。  
小原 あと、派遣会社の担当者とかね。  
長沢 私も前にそういう仕事をしましたが、一日三々四人くらい面倒を見ました。暮らした。暮らしの中では、やっぱり病気の対応が一番大事なことです。



盆踊りの輪に加わり一緒に楽しむ日本語教室のみなさん

秋山 学校の場合とかは、どうなのかな？  
小原 学校に通っている子がいるお母さんと一緒にいるとわかっていて、学校の事情がわかっていて人に付き添ってもらうことが多いね。

■蕪崎市の外国人登録者数

国籍別	人数
ブラジル	296
中国	226
フィリピン	116
ペルー	102
韓国・朝鮮	59
その他	69
計	868

平成 19年 2月 15日現在



秋山 満貴さん

「にらさきの風」主催。外国人向けの語学教室以外に、日本文化を学ぶ場をついている。

長沢 以前やってた仕事の時にも、お母さんがみんな働いているから、私のところに連絡が来たりしていました。  
小原 市役所とかでそういう対応ができればいいんだけどね。今は会社や同僚に頼んでいるけど、人にお願いしたくないこともあるし、聞きづらくてほっとかれちゃうってこともあるからね。

子どもを取り巻く環境

中垣 (ミ) 私は、学校が終わってから、児童センターで日本人の子どもたちと一緒に勉強を見てもらったり、遊んだりできるといのが助かっていますね。

秋山 子どもたちが学校に通う中では、特に問題はない？  
小原 子どもはあまり問題ないね。すぐにいろんなことを覚えるから。大人の方がなかなかついていけないね。

安藤 子ども自身の勉強や授業については、大丈夫なの？  
小原 小学校一年生から入った子は大丈夫ね。途中からだと大変だけど。  
安藤 親が日本語がわからないと、子どもの宿題とか困らないの？

小原 それは困るね。一緒にサポートしてくれる人がいるといいけど。親がずっと仕事していて、子どものことをほうっておくと、学校に行かなくなっちゃうとかって話もあるね。蕪崎ではあまり聞かないけど。  
安藤 外国人というとい大の人の人を連想しがちですが、子どもがたたくさんいる状況を考えないといけないですよ。



小原 ヤスシさん

「にらさきの風」主催。日本在住14年。蕪崎に住む外国人が言葉と文化を勉強する橋渡しをしている。

小原 今の生活やお金のことだけ考えて、子どもの明日のことを考えなくなっちゃうんだね。  
長沢 だいたいみんな、国に帰ってからのことを考える。今はとりあえず働くという人がほとんどですよ。  
秋山 実際に蕪崎に来てみてどうだった？

■蕪崎市の児童生徒数

区分	人数	内外国人
小学校	2,092	25
中学校	1,104	7
計	3,196	32

平成 19年 2月 15日現在



安藤 淑子 さん

山梨県立大学国際政策学部国際コミュニケーション学科助教授。「にらさきの風」の活動にも協力している。

秋山 蕪崎に住んで、人とのつながりについてはどう？

藤本 子どもにはずっと日本にいてほしいと思うね。不安なこともあるけど。秋山 だから一生懸命日本語を勉強しているの？藤本 そう、そのために勉強しています。今は子どもが生まれてそのまま日本に住む人も多いから。姉も保育園に預けているけど、子どもはポルトガル語より日本語をしゃべるほうが多いね。秋山 子どもが生まれて蕪崎で育ったら、自分の国に帰りたくないかならない？小原 そういうことも多いね。

人と人のつながり

藤本 最初はやっぱり言葉の壁があるね。あと、日本人はあまり自分を外に出さないから・・・その点がブラジルとは違うよね。小原 でも、その人の人間性もあるから、「日本人が」ってことばかりじゃないと思うけど。安藤 付き合うきっかけが必ず必要ですよ。日本人は誰とでもすぐ友達になるということが上手じゃないから、きっかけさえあれば外国の方とも親しくなりたいと考える人も多いと思う。藤本 そうですね。安藤 だから、そういう「場」があれば、すごくいいかなと思うのよね。小原 二十四時間サッカーにブラジルチームとして参加してみても、あの時はすごい雨だったから仕方ないけど、試合だけじゃなくて、そのあとに飲んだり食べたりとか、交流する時間があったらいいよね。仲良くなるきっかけとしてサッカーがある・・・そこがスポーツのいいところだから。秋山 イベントがひとつのきっかけとして、次につながるといいですね。小原 そういう意味では、サ

藤本 カチウスカ さん

蕪崎に来て2年。日本語を学んでいる最中。



サッカーはいいね。関係ない人が集まっても、友達になることができるし。長沢 サッカーだけじゃなくてバレーもいいね。(自分たちだけ楽しんでると)奥さんに怒られるからね(笑)秋山 みんな蕪崎に来て何年になるの？小原 十四年です。中垣(カ) 四〜五年くらい。藤本 二年。中垣(ミ) 三年。長沢 さつき(最近)来たばかり。小原さんに「蕪崎はいいところだよ」って言われて(笑)ブラジル人がいるまちでは、蕪崎が一番い

いところだと思ってるよ。彼は独身だから家族が多いけど、蕪崎は家族で住んでいる人たちがたくさんいるから。家族が多いところはちょっと違いますね。安藤 なぜそうなったんだと思う？

小原 家族・夫婦で働けるような環境のある、いい会社があるからだと思うね。秋山 それは多分、小原さんたちが築いてきたものだと思うけど、外国の人たちに働いてほしいという企業の信用をつくったっていうことですよ。小原 やっぱ最初のメンバーがよかったんだと思うよ。外国人に対して、悪いイメージを与えてしまったらダメだからからね。

秋山 蕪崎のいいところってどこですか？小原 私はここが実家、ふるさとだと思ってるよ。前に若尾の住宅に住んでいた時も、会社まで通う道で会うおばあさんたちも知ってたし、野菜をもらったりとか、「うちのまちだね」って思ってたからね。安藤 長く住まないと思えないことかかってありますものね。



中垣 カズエ さん

蕪崎に来てからは、4〜5年くらい在住。生活も慣れたという。

中垣(ミ) 会社この往復だけだと、なかなかわからないですね。中垣(カ) 日本に来た時は、最初は二〜三年って考えてたけど、生活に慣れてくると長く住めるようになってくる。情報の伝達〜できることから秋山 じゃあ逆に、住みにくいなところはない？小原 不便なところは、食料とか買い物するような時かな。ブラジルの食材は蕪崎には無いからね。あとは、アパートに住んでいる人とかはインフォメーションがこないから、なかなか情報が伝わらないね。もし、市



長沢 エジノさん

日本在住8年。最近韮崎へ転居してきたばかり。

役所に通訳できる人がいたら、外国人のことを大切にしてくれているんだなって思うし、大事な情報のところだけでもフリガナをつけるとかすれば、それだけでもイメージ変わっちゃうよ。秋山 例えば、市で広報とかの情報を提供してくれる場や接点があれば、それをみんなに伝えることはできるのかな？

たらいですよね。秋山 韮崎にも転入して来た時にお渡しする、外国語の「生活ガイドブック」というのがあるけど、その時々最新のインフォメーションを伝えるというのが難しいですね。

安藤 行政では、どうしても「翻訳」とか「通訳をやとなきゃ」っていうコスト的なイメージがあるけど、協力し、みんな連携してできるところからやっていけばいいと思うんですよ。どういった情報が必要かということも、みなさんから出してもらうって、すべてをいっぺんに翻訳するっていうのは難しいけど、本当に必要なものからやっていくのがいいですね。行政と外国人住民が協働するっていうことが必要ですよ。

小原 翻訳とあわせて、説明もしてあげるといいうようなことをしていけば、だんだん良くなっていくと思うよ。長沢 小原さんから、いったい仕事をもらえらね(笑)

安藤 外国の方が集う場というものができれば、市役所には行けなくても、そこを通じる必要を知ること

とができるから、そういう場が必要ですよ。ふれあう「場」のつくり

小原 いろいろないイベントに韮崎市の住民の一員として参加できたことが嬉しい。一緒に参加したみんなも、ここに住んでいるという安心感につながったと思うよ。最初が楽しいと次につながるよね。本当に日本の文化に触れているという感じが嬉しかったね。

安藤 橋渡しとして、積極的に動いてくれる人が大勢いると、人脈もどんどん広がっていくと思いますよ。小原 日本人も外国人も参加

中垣 ミサコさん 韮崎に来て3年。働きながら子育てをしている。



したいけれども、方法がわからないという人がいるからね。秋山 新府入城祭に参加したのも、よかったですよね。

小原 行列に参加した人は、すごく喜んでたね。お店を出させてもらったのもとても楽しかった。今度はもっと大きい規模でやりたいね。中垣(ミ) あと、日本語教室

秋山 お祭りの時にお店を出したりすることもそうだけど、みなさんも、日本人が来やすいようなイベントを考えるとかが、そういう機会を設けるのはどう？

小原 お店でも、最初の入口のところでも外国人ばかりだと、日本人には入りづらいというイメージはあるよね。

安藤 でも、日本人も覗いてみたい、あれを食べてみたいという気持ちはあるのよ。秋山 うん。イベントの時などに見かけるようになれば段々かわってくるんじゃないかな？ 外国人だけでなく、日本人の人とも一緒にやったりすると、覗いてみ

よつかなという人と接する機会が増えると思う。

小原 そうね。「外国人のいいところ」という部分を見てわかってもらえれば、もっとコミュニケーションできると思っている。

安藤 たくさんのボランティアの人が接する場としては、専門的な人じゃなくても、人数が多ければ多いほどいい。自然に会話を楽しみながら、リラククスできる教室のような形態で続いているのがいいと思う。語学などの専門でない人が関わることによって、日本の社会や外国の社会に触れてみる「場づくり」ということをメインに考えたほうがいい。

秋山 そうですね。安藤 行政は語学学校を経営するわけではないのだから、「場をつくる」というコンセプトで人間的なつながりを形成して、長い目で見てその中から通訳や翻訳をしてくれるような人間関係ができていけばいいと思う。

秋山 うん。この「私にはこれができる」「これなら手伝える」ということで、関わってくれる人も増える…。それが協働ということではないでしょうか。

秋山 うん。イベントの時などに見かけるようになれば段々かわってくるんじゃないかな？ 外国人だけでなく、日本人の人とも一緒にやったりすると、覗いてみ

# もっと！多文化コミュニケーション

普段の生活の中では、外からの目で眺めることの少ない「わたしたちの住むまち」。異なる文化を持つ外国の方と接し、あらためて気付かされたという経験はないですか？  
外国、日本、両方の視点で考えてみると、もっと見えてくるものがあるはず・・・  
そんな「国際交流・国際理解」についての作文をご紹介します。

※作文の内容については、原文のまま掲載しています。

第19回「国際交流・国際理解のための小中学生による作文コンクール」

(財団法人小佐野記念財団(事務局山梨県国際課) 主催)

中学生の部最優秀

## 『国際交流はまず日本を知ることから』

葦崎西中学校三年 笹本千晶さん

奈良・京都。日本を代表する古都である。私は、今年の五月、修学旅行でその街に行ってきた。この修学旅行のために半年ほど前から事前学習を進め、お寺について調べたり、見学コースをつくったりした。事前学習をする中で、はじめて知ったことがたくさんあった。三十三間堂には、千一体もの千手観音があること、二条城のうぐいす張りの廊下のことなど、知らない

いことがあるほど、修学旅行が楽しみになった。そして修学旅行当日。はじめは、たってお寺を見学するだけなんて楽しいのかな、と思っていた。でも実際に行ってみると、調べたときよりも興味がわいてきて、新しい発見もたくさんあった。東大寺の大仏は、想像していたよりも何倍も大きくて驚いた。二条城のうぐいす張りの床も、金閣寺の美しさも、竜安寺の石庭も、実際

に見たからそのすごさがわかったし、感動した。三十三間堂の仏像の一つ一つの違いも、清水寺の舞台からの絶景も、この目で見てきて改めて新たな発見があった。この三日間で、この日本の古都の美しさ、すばらしさがたくさん学べた。とても充実した修学旅行だった。

そして旅行の興奮も冷めやらぬ次の週。私は英会話教室のジョン先生に、さっそくその話を話した。ジョン先生は近所に住んでいるお姉さんの夫で、そのお姉さんの実家を使い、夫婦で英会話教室を開いている。私はそこへ通っているのだ。奈良・京都の話をしていたら、きつとジョン先生も



外国語に興味を持ったのは、中学に入ってから——アメリカの方と結婚した近所のお姉さんが、英語で会話をしている姿に憧れ、自分もあんな風に、違う国の人と話をしてみたいなと思

ったのがきっかけです。今、英会話を習っています。言葉や学ぶことを通じ、相手の国のこと、そして自分の国のことも知ることができると、外国語(国際交流)の魅力だと思います。この春休みには、作文コンクールの副賞で、中国へ行くことになっていんですが、これから出かける前に、中国のことを勉強して、向こうに行ったら、少しでも中国語を覚えてきたいですね。

また、作文にも書きましたが、色々な国のことを知るだけでなく、自分たちの文化などを外国の方に教えられるということが大切だと思います。高校に入ったら、市の姉妹都市との交換留学等にも、参加してみたいと思っていますが、そういう機会に恵まれた時に、葦崎の自然や歴史、地域の温かさなどを、海外に広めることができたらうれしいです。



喜んでくれるだろうと思つて、私はできる限りの英単語を並べて、一生懸命説明した。一通り話し終わって、ジョン先生の様子をうかがうと、先生は、「僕は京都に三回行ったことがあるよ。」と言った。びっくりしたのと同時に、悔しかつた。せっかかもつと驚いてくれると思つたのに……。そう思った。そうはいってもあきらめきれなかった私は、まだまだ先生の知らないことがあるだろうと思つて、思いついたことをとりあえず言ってみたら、先生はあまり驚いてくれなかった。私は、少しショックだった。「チアキ、知ってる？京都御所は、中に三つの御所があって、三つを合わせて京都御所って言うんだよ。」ジョン先生は、さらにそう言った。私は、あれだけ事前学習をしたのに、そんなこと全然知らなかったことに、しかもそれをアメリカ人のジョン





先生に教えられたことに、私は大きな衝撃を受けた。私は、日本人なのに。本当は、私が教えてあげるべきなのに……。私は自分のふがいなさや少し落ち込んだ。聞いてみると先生は、日本の歴史はおもしろい、そう思い、自ら歴史の本を読んだりして調べたり、実際に京都へ行ったらしい。そういうえばこの間も、テレビ番組で、日本人の妻をもつ外国人が、日本語の不思議や面白さを紹介していた。彼もまた、日本語に興味を持ち、自分で研究したそとだ。

それに比べて私たち日本人はどうだろうか。日本語をおもしろいと思っただことなどあるだろうか。歴史なんて、私にしてみれば、覚えることばかりのやっかいな教科にすぎない。修学旅行という機会がなければ、奈良・京都について調べることもなくて、一生ないかもしれない。実際調べてみても、知ることができているのはほんの一部だけだ。日本のことさえもまだ知らないのに、私たちは外国のことを知りたがるうとする。たしかに、これからの時代、他の国のことを知り、たくさん言葉を使えることが重要になってくるかもしれない。しかし、日本語を正しく使えなければ、外国語はわからないし、それと同じように、日本のことは知らないことだらけなのに、外国のことばかり勉強することが、はたして重要なのだろうか。

私は、外国のことをどれだけ知っていても、私のように外国人から日本の歴史を教えられるようでは、本当の国際理解とは言えないと思う。外国の文化や歴史も、日本と比較しながら、ここが日本とは違うとか、そのとき日本ではこんなことが起きていたとか、そう考えることで、日本についてもその国についても、新しい発見やおもしろさが見られるのではないだろうか。

私たち日本人は、もっともっと日本について知り、この国の美しさを、世界に自慢できるようにするべきだと私は思う。そして、日本を知った上で、積極的に外国について勉強していくことが、真の国際交流につながるのではないだろうか。

**日** スペイン語・ポルトガル語講座

- ◆日 時 毎週火曜日 19:00～
- ◆コース 初級：入門

**外** 日本語教室

- ◆日 時 毎週火曜日・土曜日 19:00～21:00 ※時間選択可(1時間授業)
- ◆コース 初級：ひらがな / カタカナ / 簡単な会話  
中級：漢字 / 日常会話  
上級：ビジネス / 日本語検定試験対策

**外** ライフプランニング講座

- ◆日 時 毎月第3土曜日 19:30～21:00

**共** 料理教室 (各国の家庭料理やお菓子)

**外** 文化体験 (書道・茶道・踊り)

**日**=日本人向け **外**=外国人向け **共**=日本人・外国人共通

- 会費 一般：1000円 / 学生：500円
- 会員登録費 (保険・会員証・情報郵送代など) 3000円
- 教室・イベント参加料 500円
- 会場 韮崎市民会館 4階大会議室 または 3階和室
- お申し込み・お問い合わせ  
にらさきの風 (秋山) 0551-23-0580 / 090-8505-8860  
(小原) 090-5807-6899



楽しみながら英語・英会話・文化が学べる英語教室

**日** 英語教室

話せる人も話せない人も、話したい人も、一緒にお茶を飲みましょう！  
ニューヨーク出身のドリュー先生は、実は甲州弁がペラペラ。  
楽しい会話で英語に親しみ、世界を広げてみませんか？

- ◆日 時 毎週火曜日 19:00～
- ◆コース 初級：初めての人  
中級：少し話せる人  
上級：かなり話せる人

韮崎市在住外国人と日本人のための  
生涯学習講座



# あなたの生涯学習応援します！ 武田の里婦人大学

「武田の里婦人大学」は、著名な講師の講演が聴ける講座を中心に、楽しい研究会や、歌・ミニ講座等を行う、女性に開かれた「学びの場」です。(男性も入学できます)平成19年度(第30期)受講生を募集しますので、人生を豊かにする「出会い」「学び」を、一緒に探してみませんか？



■開講日程

・4月19日(木)  
開講式および記念講演  
・5月から毎月1回開催

■会場

市民会館大ホール

■内容

午前Ⅱ各種研究会(書道・俳句・料理・切り絵・手芸・陶芸)  
午後Ⅱ講演  
その他 日帰り移動学習等

■学費 年間4000円

■申込期間

3月1日(木)から  
4月10日(火)まで

■お申し込み・お問い合わせ  
教育課生涯学習担当

市中央公民館(市民会館)  
(内線268)  
22-11121

## 韮崎市老壮大学で 楽しく学んで 生きがいづくり



老壮大学では、学生みずから企画、運営にあたり、毎月1回、各界著名人を講師に迎えた講座を開き、教養を高めています。

また、全日本社交ダンス協会認定教師の中村一さんが初歩から指導してくれる「ダンス教室」や、専属講師により、初心者でも安心して習える「パソコン教室」を、好評につき今年も開催します。

老人クラブに加入されている方なら誰でも入れますので、“とりあえず様子だけでも”という方も大歓迎です。みなさんの入学を心からお待ちしています。

■開催日 毎月第4金曜日(異なる週の場合もあります)

■会場 市民会館

■内容

午前=クラブ(書道、文芸、手芸、園芸、写真、華道、舞踊、囲碁、読書、詩吟)  
教室(社交ダンス、パソコン)

午後=講座

■年会費 2,000円

■お申し込み

3月30日(金)までに各地区老人クラブ会長へ

■お問い合わせ

福祉保健課福祉介護担当(内線178)





「Decision & Doing ~決断&実行~」

# ヴァンフォーレ甲府

■ 韮崎市ホームタウンサンクスデー

■ フェアプレイフラッグ・エスコートキッズ募集



昨年対鹿島アントラーズ戦の入場風景

日本の最高峰のリーグで戦い抜くためには、何をすべきか考え、決断し、実行するのみ・・・。

2007シーズンキャッチフレーズに「Decision & Doing」決断&実行」を掲げ、2年目となるJ1の舞台に挑む、われらがヴァンフォーレ甲府。

韮崎市では、今年も市民一丸となって、ヴァンフォーレ・イレブンを応援するため、対「横浜FC」戦において、ホームタウンサンクスデーを開催します。

つきましては、当日のフェアプレイフラッグ・エスコートキッズを、次のとおり募集します。

■ 日時

5月3日（木） 14時 キックオフ

■ 場所

小瀬スポーツ公園陸上競技場

■ 募集人員

- ・ フェアプレイフラッグ 3名（小学生）
- ・ エスコートキッズ 11名（年長児〜小学校2年生）
- ※ 4月時点での基準になります。

■ その他注意事項

- ※ 試合当日は保護者同伴で、現地集合・解散となります。
- ※ 保護者は関係者入口から先には入場できませんので、スタンドでの観戦にはチケットが必要です。
- ※ チームおよび選手の手選はできません。

■ 申込受付

- 4月12日（木） 10時より、市役所4階会議室にて受付をし、10時30分から即日抽選を行います。
- ※ 1家族1名の申込みとなります。

■ お問い合わせ

総務課秘書室まちづくり推進担当  
(内線325・326)



「今季から主将となりましたが、まずは自分自身がしっかりやらなければならないと思います。そうすれば、チームもまとまり自然と結果が付いてくると思っています。今シーズンも精一杯がんばりますので、スタジアムに来て応援よろしくお願いします。」

ヴァンフォーレ甲府 主将 MF7: 石原 克哉

## Jリーグディビジョン1 & ナビスコカップ

### VENTFORET KOFU ホームゲーム日程表

節	試合日	開始	対戦カード
2	3月10日(土)	14:00	名古屋グランパスエイト
ナビスコ	3月21日(水)	14:00	名古屋グランパスエイト
4	3月31日(土)	14:00	ガンバ大阪
5	4月7日(土)	13:00	ヴィッセル神戸
7	4月21日(土)	18:30	柏レイソル
9	5月3日(木)	14:00	横浜FC
ナビスコ	5月9日(水)	19:00	アルビレックス新潟
11	5月13日(日)	14:00	川崎フロンターレ
12	5月19日(土)	19:00	清水エスパルス
ナビスコ	5月23日(水)	19:00	鹿島アントラーズ
14	6月10日(日)	14:00	ジュビロ磐田
17	6月23日(土)	19:00	大分トリニータ
19	8月12日(日)	18:30	鹿島アントラーズ
21	8月18日(土)	18:30	浦和レッドダイヤモンズ
23	8月29日(水)	19:00	アルビレックス新潟
26	9月22日(土)	18:30	サンフレッチェ広島
	9月23日(日)		
28	10月6日(土)	18:30	ジェフユナイテッド千葉
30	10月27日(土)	18:30	横浜F・マリノス
32	11月18日(日)	14:00	大宮アルディージャ
34	12月1日(土)	14:00	FC東京

■ 会場はすべて小瀬スポーツ公園陸上競技場（甲府市小瀬町 840）  
 ※ただし、8月18日の対浦和レッズ戦は国立競技場  
 ※日程等は、変更になる場合があります。

# 新しい制度がスタート 19年度から生産調整が変わります。



水田における生産調整について、広報1月号でもお知らせしましたが、内容が改正され新たな制度がスタートします。

19年度産米からは、生産調整方針作成者（JA等）および葦崎地域水田協議会が、生産数量目標（米の作付目標）を農業者に配分します。

## 配分について

平成19年に葦崎市で作れる米の量は、3757.8t（基準単収560kg/10a）と決まりました。

※作付面積に換算すると、671.0haになります。

個々の農家への割り振りについては、個別に配布しました「水稻生産実施計画書」に示してありますので、確認をしていただき、生産目標面積以内の作付に、協力をお願いします。

## 助成について

### 市単独助成金

■内容  
転作作物を植えた場合、10aあたり3万円を補助。

### 対象

麦・大豆・野菜・果樹等・景観形成作物

### その他

※転作作物のうち、果樹等の永年性

作物で助成金交付期間（4年間）を超過しているものは対象外です。

※平成19年度からは、調整水田は補助対象外になります。

## 産地づくり交付金

（市単独助成金に上乗せ）

### 内容

麦および大豆の作付を、それぞれ3a以上行った場合には、10aあたり1万円を補助。

### 対象

生産調整方針に参加する、生産調整実施者（生産目標面積以下の水稻作付者）で集荷円滑化対策の拠出を行った場合

## 国の政策支援

### 品目横断的経営安定対策

（収入減少影響緩和対策）

### 内容

その年の収入が過去の平均収入を下回った場合に、減収額の9割を補てんします。（一定の拠出が必要）

### 対象

認定農業者（4ha以上）または、一定の条件を備える集落営農組織（20ha）

### その他

※面積要件は、2.664.0haで、地区によって異なります。

### お問い合わせ

産業経済課農林振興担当

（内線223）

# 葦崎市国民保護計画（案）

ご意見をお寄せください

市では、本年度「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（平成16年6月法律第112号）」第35条第1項の規定により、「葦崎市国民保護計画」を策定いたします。



市役所1階ロビーの情報公開コーナー

この計画は、葦崎市の地域において武力攻撃等から住民等の生命・身体および財産を保護し、住民生活・住民経済におよぼす影響が最小限となるよう、住民の避難・救援、武力攻撃災害への対処などの国民保護措置等を、国・県・市の確かつ迅速に実施できることを目的とするものです。

山梨県国民保護計画が平成18年3月に策定され、これを受け葦崎市でも現在策定を進める中、このたび、案がまとまりましたので、お知らせするとともに、広く市民のみなさんからご意見を募集します。

## パブリックコメント（意見募集）

計画（案）について、市民のみなさんのご意見を、葉書、FAX、メール、総務課窓口にてお聞かせください。

■ご意見の募集期限  
3月15日（木）まで

■公表方法・閲覧場所  
・市役所1階ロビー情報公開コーナー  
8時30分～17時15分（閉庁日を除く）  
・ホームページ

<http://www.city.nirasaki.lg.jp/kikaku/kikakutantou/public/publicicop.html>

■送付先・お問い合わせ  
〒407-8501  
葦崎市水神一丁目3番1号  
葦崎市役所  
総務課安全安心担当（内線339）

☎0551-22-8479

✉soumu@city.nirasaki.lg.jp

# 自己資産のチェック

## 固定資産課税台帳の確認を

■無料閲覧・縦覧期間  
4月2日（月）から  
5月31日（木）まで

■閲覧時間  
8時30分～17時30分  
（ただし閉庁日は除きます）

■閲覧場所  
市役所1階 税務課窓口  
（固定資産税担当）

■閲覧制度とは？  
納税義務者などが自己の固定資産課税台帳を見ることが  
できる制度です。

閲覧は通年（通常時の手数料  
11件300円）ですが、  
4月から5月までの期間につ  
いては、手数料が無料になリ  
ます。この機会に、みなさん  
が所有する固定資産をご確認  
いただき、疑問やご不明な点  
がありましたら、お尋ねくだ  
さい。

なお、納税義務者以外の方  
が閲覧する際には、別途「委  
任状」が必要となりますが、  
借地借家人等の場合は、「契約  
書等の権利関係を示す書面」  
により、委任状に代えること  
ができます。

## よくあるお問い合わせ

地価が下落しているのに、  
税額が下がらないのはなぜ？

固定資産税は、課税標準額に税率を乗じて  
求めますが、土地の課税標準額は本来その土  
地の評価額と同じになります。しかし、実際  
は課税標準額が評価額に比べてかなり低いた  
め、課税標準額を評価額に合わせていく調整  
を行っています。これは平成6年度から、評  
価額を地価公示価格の7割にするしくみにな  
ったのですが、当時の宅地の評価額は、この  
地価公示価格の7割を大きく下回っており、  
突然本来の評価額で課税すると、税負担が急  
激に大きくなってしまつたため、徐々に引き  
上げていくというのが現在の状況です。

つまり、課税標準額がより評価額に近い（負  
担水準が高い）土地は税負担を引き下げたり  
据え置いたりする一方で、まだ評価額に遠い  
（負担水準が低い）土地は段階的に税負担を引  
き上げていき本来の評価額（地価公示価格の  
7割）に近づけることになり、地価が下落し  
ていても税額が上がるという場合が生じてい  
るわけです。



## 縦覧制度とは？

固定資産税の納税者が、自  
己の土地や家屋の資産を確認  
すると同時に、評価額等と比  
較することにより、その評価  
額が適正であるかを確認でき  
る制度です。

縦覧ができるのは、この期  
間のみになりますので、ご注  
意ください。

（手数料は無料です）

縦覧対象者は固定資産税の  
納税者です。

※納税者以外の方が縦覧する  
場合には委任状が必要です。  
ただし、同居の親族の方は聞  
き取り等により確認ができれ  
ば縦覧可能です。

## お問い合わせ

税務課固定資産税担当  
（内線156・157・158）

## 「山梨県議会議員一般選挙」

「山梨県議会議員一般選挙」が行われます。  
私たちの未来を託す、代表者を選ぶ大切な選挙です。  
貴重な一票を無駄にしないよう、みんなそろって、投票しましょう。



**投票日は4月8日（日）**

### 《山梨県議会議員一般選挙》

#### ■日程

・告示 3月30日（金）  
・投票 4月8日（日）  
8時～20時

もに、投票所の雰囲気をも  
るくするため、投票立会人  
を随時公募しています。20  
歳から30歳代のみなさんの  
応募をお待ちしています。

#### ■投票立会人の募集

若い世代の方に、選挙に  
関心を持っていただくと

#### ■お問い合わせ

山梨市選挙管理委員会  
事務局（市役所総務課内）  
（内線333、334）

# あ、危ない!!

## ルールはちゃんと守ってね・・・



先日、ゴミステーションに集められたゴミを回収する業者の収集車が燃えるという事故が起きました。

原因は、ゴミの中に混ざって捨てられたガス缶からガスが漏れ、収集車に引火したものと考えられます。

幸い、収集業者の方に怪我はありませんでしたが、一歩間違えれば人を巻き込む大事故につながります。

正しいゴミの出し方について、再度ご確認ください。とともに、地区での適正なゴミの排出にご協力をお願いします。

### ■ガス缶類やスプレー缶類の処理方法

◆排出日  
各地区の「可燃粗大ゴミ」、「不燃粗大ゴミ」の日

### ◆排出方法

中身を使い切り、安全な場所ので穴を開け、透明袋に入れて排出してください。

### ■守ってね

ゴミは、それを「処理する人がいる」ことを考えて、指定された日に、決められた場所に出すようにしましょう。

基本的なことですが、ルールを守ることで今回のような事故も防げます。

### ■お問い合わせ

市民課環境保全担当

(内線 131・132)

## 交通遺児育成基金制度



「交通遺児育成基金制度」は、自動車事故で亡くなられた方の残されたお子様が、損害保険会社などから支払われる損害賠償金等の中から、拠出金を交通遺児育成基金に払い込んで基金に加入すると、これに国や民間からの援助金を加えて安全・確実に運用し、お子様が満19歳に達するまで育成給付金を支給していく制度です。

### ■加入できる方

自動車事故で亡くなられた方のお子様で、満13歳未満の方であれば、どなたでも加入できます。

### ■拠出金

損害賠償金などの中から、遺児の加入年齢に応じ、1人700万円(0歳～4歳)から430万円(12歳6か月～13歳未満)の金額を、基金に払い込んでいただきます。

### ■育成給付金

加入した月の翌月から満19歳に達した月まで、年齢に応じた育成給付金として、月額3万2千円(0歳～5歳)から7万円(15～18歳)の金額が、3か月ごとにまとめて支給されます。

### ■給付金総額

最終的に受け取る育成給付金の総額は、加入した時の年齢によって異なりますが、およそ1千700～990万円

### ■お問い合わせ

(財)交通遺児育成基金

☎03-15212-4511

☎0120-116-13611

☎03-15212-4512

✉info@kotsuji.or.jp

http://www.kotsuji.or.jp

## 火の不始末に気をつけて 全国山火事予防運動

3月1日から3月7日まで、「伝えたい 森のやさしさ 火のこわさ」を統一標語に、平成19年全国山火事予防運動を実施いたします。

この時期から5月頃まで、空気が乾燥し、強風が吹きやすく山火事の多発する恐れがあります。

山林は、私達の大事な資源——山火事の多くは、たばこの不始末等、ちょっとした火の取扱いの不注意が原因ですが、その不注意で一瞬にして貴重な資源を焼失してしまうのです。

森林周辺での農作業や入山をする際には、一人ひとりが十分注意するように心がけましょう。



### ■お問い合わせ

森林環境部森林整備課

☎055-223-1644

産業経済課農林振興担当

(内線 225)

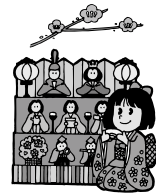
## 地域の伝統を大切に

# 民俗資料館でひな祭り

ひな祭りは「上巳の節句」または「桃の節句」といい、ひな人形を飾るなどして女の子の成長を祝う、大切な年中行事のうちの一つです。

民俗資料館では、このような行事も日本の文化として大切にしていきたいと考えています。近年では、ひな人形を飾りお祝いする家庭も少なくなってきたといわれています。

そこで、この地域に残る旧暦のひな祭りの風習にあわせ、民俗資料館所蔵のひな人形と、地域の方からお借りした人形を展示し、ひな祭りのお祝いをしながら、文化財への興味関心も深めていただく企画展を開催します。



### ■企画展『民俗資料館でひな祭り2007』

- 日時  
3月25日(日) から  
4月22日(日) まで  
9時～16時30分  
※月曜日および、  
木曜日の午前中は休館
- 場所  
民俗資料館一階展示室、  
蔵屋敷(民俗資料館裏手)
- 入館料 無料

### ■ひな人形募集

企画展の開催期間中、お貸しいただけるひな人形を募集します。

### □募集期間

3月1日(木)～11日(日)

### □借用期間

ひな祭り企画展の開催期間中と、その後数日。

※なお、ひな人形の寄贈については、お受けすることができませんので、ご了承ください。

### ■イベント『ひな人形を作ろう』参加者募集

企画展の開催にあわせて、イベントを行います。

桃の節句のお祝いの記念や思い出に、自分だけのオリジナルひな人形を作ってみませんか。

### □日時

3月25日(日) 10時集合  
(約1～2時間程度)

### □場所

蔵屋敷(民俗資料館裏手)  
□募集定員  
10名程度

※小学生以下のお子さまの場合、保護者同伴のこと。

### ■お申し込み・お問い合わせ

〒221-1696  
山梨県総合教育センター  
221-1696  
(水曜日から日曜日までの9時から4時30分まで)

## 山梨県子ども医療費助成制度 対象年齢を拡大

4月1日より、「山梨県乳幼児医療費助成制度」が「山梨県子ども医療費助成制度」に改正されます。これに伴い、助成の対象となる子どもの年齢が、次のとおり拡大されます。※制度の詳細については、来月の広報でお知らせします。

### 【現行】

通院=5歳の誕生日まで  
入院=小学校就学前まで

### 【改正後】

通院・入院とも、小学校6年生の3月31日まで拡大されます。

### ■お問い合わせ

市民課国保医療担当  
(内線127～130)

## 24時間の受付開始

## いじめ・不登校ホットライン

深刻化しているいじめ問題に緊急に対応するため、文部科学省および山梨県では、いつでも電話による相談に応じられるよう、窓口の24時間化を開始しました。

いじめ・不登校等で悩んでいる方、また、お子さんの言動に気になる事案をお持ちの方は、自分や家族だけで悩みを抱えずに、どんな些細なことでもご相談ください。

### ■お問い合わせ

いじめ・不登校ホットライン  
(山梨県総合教育センター)  
☎0551-2631-3711



山梨県北東小学校3年生の総合的な学習「未来の山梨市プロジェクト」で、やさしいまちづくりをテーマに描かれたポスターより

### 24時間いじめ相談ダイヤル

☎0570-078310  
※全国統一の「24時間いじめ相談ダイヤル」に電話すると、いじめ・不登校ホットラインに転送されます。



広報では、武田の里にらさきで行われる行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。  
市役所総務課秘書室まちづくり推進担当  
☎ 22 - 1111 (内線 326)までご連絡ください。

**「今日は塩でなく、豆をまきます」**

2月3日は節分。雲岸寺では、大相撲中村部屋（元富士桜・中村親方）の力士3名を特別年男に迎え、節分会恒例の追難豆まき式が行われました。

本堂の階段前には、予定時間の30分以上も前から、家内安全・厄除けを願う大勢の人がつめかけ、上殿の扉から年男たちが現れると、その盛り上がり

も最高潮に。「こっち、こっち〜!」「遠くまでまいて〜!」お待ちかねの豆まきが始めると、みんな一斉に投げられた豆の袋に手を伸ばし、身を乗り出すようにして、今年の福をつかもうとしていました。

その後、お相撲さんと握手しようと子どもたちががぶり寄り、チビっ子パワーのすごさに、力士勢も少々押され気味でした？



**「福の神がまいこんだ〜!」**

節分の日の夕方、清哲町折居地区では笹の枝を手に、家々をまわり歩く鬼の姿が。

赤鬼「次の家では、豆をまかれるかな？」

青鬼「さあ、はりきっていくぞ!」

ガラガラと玄関を開け、家の中に押し寄せた鬼たちは、一斉にこう囃したてました。

♪ま〜いこんだ、まいこんだ。福の神がまいこんだ。

このかわいい鬼の正体は、地区の伝統行事「まいこんだ」に参加した子どもたち。“福来たる”の御札を置いて、元気な挨拶とともに立ち去っていく、礼儀正しい鬼でした。



**「違いがわかる「食」を学ぶ」**

1月24日〜30日は全国学校給食週間。市内小中学校では、「食」の大切さを考える機会として、当時の献立を再現したり、郷土食を出すなど、特色のある給食が実施されました。

韮崎北西小学校では、穴山町で大豆を栽培・加工した“きな粉”を使って調理した、手づくりの「きな粉パン」がメニューに。「今日のパンは、何が違うかわかった人いますか？」という先生の問いかけに、「きな粉の香りが違う!」と答えたみんなはスルドイ。

身近でつくられている農作物の味を舌で感じて、子どもたちの「食」に対する関心も、深まったようです。



武田の里の魅力・再発見

あなたがツアーガイドだとして、『武田の里にらさき』の魅力伝えるとしたら、韮崎市のどこにお客さんをご案内しますか？・・・をテーマに、毎月、みなさんの好きな「武田の里」の風景”を紹介してきたこの企画も、今回が最終回となりました。

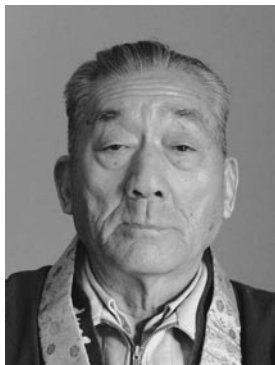
自分たちの住んでいるまちも、少し違った視点で見ると、興味深い場所がまだまだたくさんあると思います。

情報をお寄せいただいたみなさん、ありがとうございます。

■まちづくり推進担当 (内線325・326)

どうかいとまご知ってるけ〜？

今月の紹介者 藤原薫さん



七里岩末端の急崖の下にある寺院・仏窟山雲岸寺には、その昔、空海（弘法大師）が石仏を洞窟に安置し、住民がその観音像のために建立したと伝えられる窟堂があり、霊

験顕著な祈願霊場として仰がれてきました。寺の庭の方から眺めると、断崖から張り出して見える観音堂は、朱塗りの舞台のように岩肌に映え、中には空海作

祈願者と二千の瞳 窟観音の千体仏

うか？

の当時から、「参拝祈願者の目と合うものが必ず一体はある」とされ、これが祈願千体仏の心であると信仰されてきました。じっと正面を見つめる二千の瞳の中から、果たしてそれを探せるでしょうか？



「子育てライフをみんなで楽しもう」



子育て中にやすらぎのひとつを—— 2月6日、藤井保育園内にある地域子育て支援センターで、フラワーアレンジメント教室が開催されました。

「みんなでコミュニケーションを深めながら、自由に楽しんでください」という講師の鈴木浩文さんから、花を挿すポイントなどを教えてもらい、親子で一緒に花をアレンジ。

参加したお母さんは、「育児をする中で、花を活けたりする機会があまりないので、楽しかったです」と、完成した作品は、子育てライフのオアシスにもなったようです。

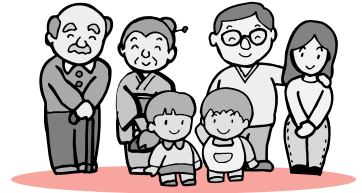
「初めて滑る感動に… 白銀は招くよ」

1月21日、韮崎市スキー連盟のメンバーの指導により、サンメドウズ大泉・清里スキー場で、市の「親子スキー教室」が開催されました。

普段の生活の中で、見慣れているはずの雪ですが、スキーを初めて履く子どもにとって、一面雪に覆われた白銀のゲレンデは別世界。初心者クラスの参加者は、最初にスキーの正しい付け方、転び方などを教えてもらい、その後、ドキドキの初滑りへ。

サポートされながらも、自分で斜面を滑る体験をした子どもには、今までとは違う素晴らしい景色を見られるようになった一日でした。





# くらしの 情報報

## 少年非行防止・健全育成を

県下の少年非行の現状は、全刑法犯の検挙人員の約3割を少年が占め、さらに15歳以下の少年は少年全体の半数を占めるなど、相変わらず低年齢化が続いています。

警察では、少年を取り巻く有害環境浄化活動や非行の前兆である不良行為等の早期発見、早期指導を行うため、  
○街頭補導活動の強化  
○各警察署の少年相談やヤングテレホン相談などの活動を行っています。

少年の非行防止と健全育成の基本は、何よりも、「子どもは社会を映す鏡である」と言われるように、大人社会そのものが規範意識を高めながら、「親子のふれあいと対話のある明るい家庭づくり」をすることです。

家庭・地域が一体となった少年非行防止と少年の健全な育成が行われるよう、皆様のご協力をお願いします。

■警察本部少年課

☎055-235-2121



### 第37回信玄公祭り

## ボランティア募集

信玄公祭り実行委員会では、平成19年度の信玄公祭りのボランティアスタッフを募集しています。今年は、大河ドラマ「風林火山」の放映に伴って、例年以上の来場者が予想されることから、より多くのお客様に安全で快適にお祭りを観覧していただくためにご協力をお願いします。

### ■業務内容

信玄公祭りエリア内の人員  
交通整理等に関する業務

■募集人員 100名

■日時

4月7日(土) 15時～20時

■応募資格

原則として18歳以上  
(個人・グループの参加は  
問いません)

■応募方法

電話、FAX、はがき、E  
メールにてご連絡ください。

■応募締切

3月8日(木) 必着

■その他

昼食代(600円)とスタッフ  
フジヤンパーを支給します。

■応募・お問い合わせ

信玄公祭り実行委員会  
ボランティアスタッフ係  
〒400-0031

甲府市丸の内1-8-5

県民情報プラザ2F

☎055-1231-2722

☐kankou-info@yamakanen.jp

### 無関心からの脱却

## 葑崎政経塾 参加者募集

先行き不透明な時代背景の中、私たちが住む地域の政治・経済・社会・教育・文化、ありとあらゆる面で時事問題が山積となっています。この現状はまさに、目を塞ぎたくならない言っても過言ではありません。葑崎政経塾では、地域社会に生きる若い世代を中心に、講義や議論する場を提供します。また葑崎政経塾で得たものを地域社会に還元できる若い世代(真のリーダー)の育成をします。

■開催日

3月23日(金) 20時～22時

※受付19時45分

■場所

東京エレクトロン葑崎文化  
ホール2階会議室

■参加費 無料

■テーマ

「私の経営哲学とは」

■講師

(株) やまと

代表取締役社長 小林久氏

■お問い合わせ

社団法人葑崎青年会議所  
担当中村まで(☎090-  
5574-19424)

## 農村風景写真コンクール 写真作品大募集

「農村からのメッセージ」をテーマに、農村の四季の移り変わり、農作業や生活の様子など、農村の風景をこらえた写真を募集します。

■対象作品

風景部門／人物部門  
施設部門／イベント部門

※作品は、自作品・未発表で過去3年間に山梨県内で撮影したものとなります。

■規格

カラープリント四ツ切り、  
フイド四ツ切りで、合成処理加工をしていないもの。

■応募方法

写真裏面に、住所、氏名、  
題名等を記載した応募票を  
貼付し、山梨県カメラ商組  
合加盟店または実行委員会  
事務局へ提出してください。

■応募締切

平成19年8月31日(金)

■応募・お問い合わせ

やまなし農村風景写真コン  
クール実行委員会  
(真農政部耕地課計画担当)

〒400-8501

甲府市丸の内1-6-1

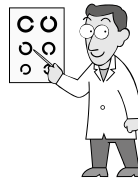
☎055-1223-1630

☐kouchi@pref.yamanashi.lg.jp



春のEye愛ひとみ相談会

お子さんの目の見え方について不安を感じている方、成人されてから目に障害を持ち悩んでいる方——



また、視覚に問題がある子どもさんを指導されている先生など、目のことでお悩みの方は、赤ちゃんからお年寄りまで年齢は問いません。どつぞ、お気軽にご相談ください。

■日時  
3月17日(土)、18日(日)  
10時～15時まで

■場所  
山梨県立盲学校  
(甲府市下飯田2-10-2)

■お申し込み  
前日までに「電話」で申し込みをお願いします。

※受付時間は、平日の9時から17時まで

■相談費用 無料

■お問い合わせ

県立盲学校「視覚障害教育相談・支援センター」  
白倉、葉袋

☎ 055-2226-3361

FAX 055-2226-3362

春休み子どもの「きこえ」と「ことば」の相談会

お子さまの「きこえ」と「ことば」のことで不安はありませんか？ 少しでも気になることがある方は、専門の教員がご相談に応じます。

来校されるのが難しい方は、電話やメールによるお問い合わせも受け付けていますので、ぜひご相談ください。

(次の相談会の期間中については、電話等によるご相談はご遠慮ください)

■日時  
3月21日(水)・22日(木)  
9時～17時まで

■場所  
県立ろう学校幼児指導室

(山梨市大野1009)

■対象者  
0歳児より成人まで

■相談内容

・お子さまの「きこえ」と「ことば」に関する悩み相談

・「きこえ」と

「ことば」に

不安のある

お子さまへ

のかかわり

方のアドバ

イス(育児

相談)

・聴力測定

・補聴器相談

・その他

・費用は一切かかりません。

・完全個別予約制で秘密は厳守します。

(この相談会は、ろう学校入学とは関係ありません)

■お申し込み

事前に「電話」か「FAX」

で、日時を予約してください。

■お問い合わせ

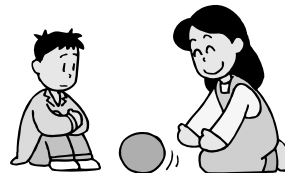
県立ろう学校「きこえとことばの相談支援センター」

雨宮、金子

☎ 0553-2211378

FAX 0553-2216419

☐ sodan@rogako.kai.ed.jp



◆市民栄養相談(要予約)

「食」に関する心配ごとや疑問の相談。  
※予約は保健福祉センター(☎23-4310)にて電話受付。

◆心配ごと相談

生活・身の上等の日常生活の悩みに関する相談。  
毎週月曜日 10:00～15:00  
市役所にて

◆無料法律相談(要予約)

土地建物・契約・相続・交通事故・金銭関係など、法律的な相談であればどんな内容でも可。

3月の相談日は、  
22日(木) 13:00～  
相談時間は、1人30分以内。  
※予約受付は、  
3月12日(月) 9:00～  
企画財政課(内線357)で  
電話受付。



◆物忘れ相談

認知症予防・介護についての相談。  
毎月第2火曜日 9:30～16:00  
保健福祉センターにて

◆家庭児童相談

子どもや家庭に関する悩みの相談。  
毎週木曜日 10:00～16:00  
市民会館にて

◆学校教育相談

学習・いじめ・不登校など学校教育に関する悩みや不安の相談。  
毎週月・火・水曜日 9:30～16:00  
市民会館にて

◆結婚相談(要予約)

結婚相手の紹介や相談に応じ、幸せな家庭が築けるよう協力。  
毎週火・金曜日 13:00～16:00  
市民会館1階結婚相談所にて(☎22-9711)

**子育て教室**

持ち物／各種健康手帳・筆記用具・  
教室に応じて体操のできる服装

◆**パパ・ママ学級（要予約）**

育児について、沐浴実習、呼吸法  
Eコース3 3月10日（土）9：00～

◆**すくすく教室（7か月）**

3月6日（火）  
受付時間 13：00～13：30  
対象：H18年8月生まれ

◆**よちよち教室（11か月）**

3月13日（火）  
受付時間 13：00～13：30  
対象：H18年4月生まれ

◆**のびのび教室（2歳児）**

3月14日（水）  
受付時間 13：00～13：30  
対象：H17年2月生まれ

**乳幼児の健診**

持ち物／母子健康手帳・バスタオル・  
保険証・印鑑

◆**4か月児健診**

3月16日（金）  
受付時間 13：00～13：30  
対象：H18年11月生まれ

◆**1歳6か月児健診**

3月2日（金）  
受付時間 13：00～13：30  
対象：H17年8月生まれ

◆**3歳児健診**

3月9日（金）  
受付時間 13：00～13：30  
対象：H16年2月生まれ

**育児健康相談等**

持ち物／各種健康手帳

◆**育児相談（要予約）**

3月15日（木）  
9：30～16：00

◆**母子健康手帳交付・  
妊婦相談・一般健康  
相談**

毎週月～金曜日  
9：30～16：00



**健康づくり教室**

持ち物／各種健康手帳・筆記用具・  
教室に応じて体操のできる服装

◆**健康トレーニング教室**

毎週月曜日 13：30～15：30

◆**健康アップ教室（Cグループ）**

毎週木曜日 13：30～  
※29日は除く

◆**体改善“にこにこ”講座（Eコース）**

3月6日、13日（火） 9：00～

◆**体改善“にこにこ”講座（Fコース）**

3月7日、14日（水） 9：00～

◆**心のデイケア**

3月8日、22日（木） 10：00～

◆**元気になる教室**

3月1日（木） 13：30～15：00

■**お問い合わせ・会場は、**

葦崎市保健福祉センター（本町3-6-3）

☎23-4310 / FAX 23-4316



? 「脳ドックで受けたMRI検査で、未破裂の脳動脈瘤<sup>りゅう</sup>があるといわれましたが、どうしたら良いのでしょうか？」

◎**脳動脈瘤が破裂し出血すると、死亡率の高い脳卒中になります。**

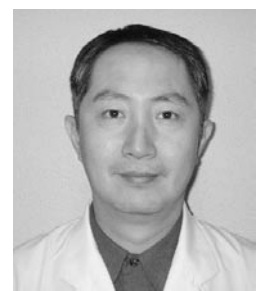
脳動脈瘤とは、脳の比較的太い動脈にできてくる「こぶ」で、多くは動脈の枝分かれの部分がふくれてできます。特別な場所にある場合を除いて、脳動脈瘤があるだけでは症状は出ませんが、時には破裂して出血することがあり、この場合はくも膜下出血という死亡率の高い脳卒中になります。

以前は、くも膜下出血を起こした患者さんに対して精密検査をおこなって初めて脳動脈瘤が見つかる、という流れが普通でしたが、現在ではMRI検査の普及によって他の脳疾患の精査中や脳検診で未破裂の脳動脈瘤が見つかることが多くなってきました。

◎**予防的治療を行うか否かについては、専門医を受診しご相談ください。**

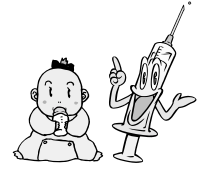
しかし、すべての脳動脈瘤が破裂してくも膜下出血になるわけではありません。実は、この確率はまだ明らかでない部分が多く、現在日本脳神経外科学会が中心となって破裂率の調査中です。中間報告では、1個の脳動脈瘤が破裂する確率は1年間に0.7%程度とされています。

くも膜下出血を起こす前に脳動脈瘤を予防的に治療する方法には、①開頭手術と②カテーテルによる手術がありますが、いずれの治療法も、一定の確率で合併症が生じる可能性があることが問題点です。したがって、予防的治療を行うか否かは、脳動脈瘤の大きさ・形・場所や、患者さんの年齢、持病の有無などをよく考えた上で決める必要があります。脳神経外科の専門の医師を受診し、相談してください。



アドバイザー 葦崎市立病院  
脳神経外科 医長 八木下 勉

生後3か月をすぎたら・・・  
**三種混合予防接種**



三種混合は、ジフテリア、百日ぜき、破傷風を予防するワクチンです。生後3〜90か月の乳幼児が対象で、第一期の予防接種は、次のとおり間隔をあけながら、「初回接種（3回）」と「追加接種（1回）」の計4回を行います。

■初回接種  
3〜8週間の間隔をあけて、3回接種します。

**こぶし号 老人福祉センターバス（3月巡回日程）**

祖母石、一ツ谷、水神、1〜5丁目、若宮、旭、日の出、西町、富士見ヶ丘、中島、高河原（韮崎駅経由）	9日（金）・28日（水）
富士見、岩下、上の山（韮崎駅経由）	12日（月）・29日（木）
穂坂町権現沢、上の原、上今井、原、長久保	13日（火）・30日（金）
穂坂町日の城、三之蔵、三ツ沢上下、飯米場	1日（木）・16日（金）
穂坂町柳平、宮久保、鳥の小池	15日（木）
藤井町全区	19日（月）
中田・穴山町全区	20日（火）
円野町全区（一ツ谷経由）	5日（月）・22日（木）
清哲、神山町全区（一ツ谷経由）	6日（火）・23日（金）
旭町全区（一ツ谷経由）	7日（水）・26日（月）
大草・竜岡町全区	8日（木）・27日（火）
静心寮	14日（水）
老壮大学	2日（金）
社会福祉大会	2日（金）
元気が出る教室	1日（木）

日変更がある場合、区長を通じ連絡します。  
お問い合わせ 老人福祉センター ☎22-6944/☎22-6980

■追加接種  
「初回接種」が終了した後、6か月以上の間隔をあけて、1回接種します。

■ご注意ください！  
現行では、初回接種は3〜8週間の接種間隔を外れても法定内の予防接種として取り扱われていますが、**19年4月1日より、3〜8週間の接種間隔を外れると、任意接種になり全額自己負担となります。**

■お問い合わせ  
韮崎市保健福祉センター  
☎23-4310  
☎23-4316



**3月中は体験無料!!**  
NPO 韮崎スポーツクラブ

韮崎スポーツクラブでは、豊かなスポーツライフの実現を目指し、年間を通じ22種目のスクールや、16種目のサークル活動を実施しています。より多くの市民の方が、自分に合った生涯スポーツを見つけていただけるよう、19年度の会員募集にあたり、3月中の1か月間を「無料体験期間」として開放いたします。



スポーツ体験教室の様子

詳細は当クラブ会報（3月発行）にてお知らせしますが、お友達お誘い合わせのうえ、お気軽にご体験ください。

■お問い合わせ  
韮崎スポーツクラブ  
☎21-2255  
☎22-10498

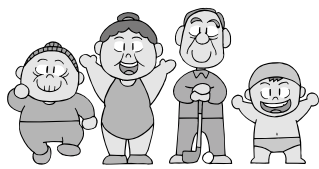
**夜間のスポーツ活動に  
学校開放の利用者登録**

韮崎市教育委員会では、スポーツ活動の場として、市内の小中学校施設を一般の方々に開放しております。夜間（17時から22時まで）、グラウンド・体育館の利用を希望される団体の方につきましては、平成19年度の利用者登録が必要になりますので、次により申請してください。

■登録方法  
韮崎市営体育館もしくは、管理指導員宅に備え付けの「申請用紙」にご記入いただき、スポーツ振興担当までご提出ください。

■お問い合わせ  
教育課スポーツ振興担当  
☎22-10498  
☎22-10498

1千万人のガンバリサポート  
**スポーツ安全保険**



スポーツ安全保険は、「財団法人スポーツ安全協会」が契約者となり、加入手続きを行ったアマチュアのスポーツ活動や文化活動、ボランティア活動、地域活動、指導活動などを行う社会教育関係団体の構成員を被保険者として、損保会社10社との間に、「傷害保険」、「賠償責任保険」を一括契約するものです。

さらに、これらの保険に協会が運営する「共済見舞金制度」を組み合わせた日本国内での事故を対象とした補償制度で、現在では1千万人もの人々が加入しています。

保険の詳細内容、資料の請求はホームページもしくは、次までお問い合わせください。

■お問い合わせ  
（財）スポーツ安全協会山梨県支部（山梨県体育協会内）  
☎055124313920  
☎01201104442  
<http://www.sportsanzen.org>

## 児童センターであそぼう

開館時間 月～土曜日 9:00～19:00  
0～6歳(未就学)児は保護者の同伴をお願いします。



**葦崎児童センター**  
(☎ 22-7687)

### ◆ホーセーイツ

3月 6日(火) 10:30～  
講師 望月みはる先生  
※要申込み 材料費自己負担

### ◆親子であそぼう(折り紙)

3月13日(火)  
～16日(金) 11:00～

### ◆弄ルーム(小学生対象)

毎週月曜日



**北東児童センター**  
(☎ 23-5550)

### ◆親子であそぼう(お絵かき)

3月 6日(火)  
～ 9日(金) 11:00～



**北西児童センター**  
(☎ 22-1775)

### ◆食育について

3月 2日(金) 10:30～  
講師 山梨県栄養士会職員

### ◆親子であそぼう(お絵かき)

3月13日(火)  
～16日(金) 11:00～



**甘利児童センター**  
(☎ 23-1535)

### ◆親子であそぼう(折り紙)

3月 6日(火)  
～ 9日(金) 11:00～

### ◆親子ふれあい体操

3月15日(木) 10:30～



親子で楽しく工作をする様子(「作ってあそぼう」:甘利児童センター)

行事のない日も、各センターは開館してます。  
お子さんと一緒に遊びに来てください。

小学生の行事は「パソコンを楽しもう」など、ほかにもあります。

詳しくは、各児童センターにお問い合わせください。

## 子育て支援センターにいらっしゃい!

開設時間 月～金曜日 10:00～12:00  
イベントのない日もお友だちが来てあそんでいるよ!



**地域子育て支援センター**  
(藤井保育園内 ☎ 23-7676)

### □保育園開放・子育て相談

- ・保育園開放 毎週水曜日 10:00～12:00
- ・子育て相談 面談 8:30～12:00
- 電話相談 8:30～17:00

### □例月のイベント

#### ◆子育てトーク

(子育てについて何でもお話ししましょう)  
3月 7日(水) 10:30～12:00

#### ◆体位測定

(お子さんの身長・体重を測います)  
3月12日(月) 10:30～

#### ◆誕生会に参加しましょう

(お友だちと一緒に)  
3月 5日(月) 10:00～11:30

#### ◆水曜ミニミニタイム

(歌・手遊び・シアターなど)

### □その他のイベント・講座

#### ◆ひな祭り会に参加しましょう

3月 2日(金) 10:00～11:30

#### ◆散歩に行こう

3月20日(火) 10:30～11:30  
目的地 支援センター周辺  
集合 支援センター  
持物 おやつ・飲物

## 子育てサロン 銀河鉄道

### 「ヨガでリラックス」

日時 3月7日(水) 10:30～11:30  
場所 葦崎市民会館5階大ホール  
講師 相川緑氏  
費用 無料  
服装 運動のできる軽装  
持物 汗ふきタオル、飲物  
定員 20人(定員になり次第締切)  
託児 同室託児あり  
申込 3月2日(金)まで  
お問い合わせ 銀河鉄道事務局(☎ 22-1121)



心温まるやすらぎの音色  
琴伝流大正琴山梨県大会

大正時代に作り出され、近年は学校の授業でも取り上げられるなど、手軽な楽器として親しまれてきた大正琴。そのアンサンブルが生み出す美しい響きは、心温まる音色とともに、やすらぎと楽しいひとときをお届けします。

みなさんお誘い合わせのうえ、どうぞゆっくりとお楽しみください。

■日時  
3月25日(日)  
9時30分～(開場9時)

■場所  
東京エレクトロン葦崎文化ホール(大ホール)

■入場 無料

■お問い合わせ

042164513721  
琴伝流関東本部

文学の名作をアニメで  
子ども名作映画会

山梨県立文学館で定期的に開催している「名作映画鑑賞会・子ども名作映画会」。

3月は、文学の名作を原作としたアニメ2作品を上映します。



■上映作品  
「竹取物語」

(文部科学省選定)

「注文の多い料理店」  
(宮澤賢治生誕百年記念作品)

■日時  
3月17日(土)  
13時30分～14時30分

■場所  
山梨県立文学館講堂

■入場料 無料

■その他  
事前の申込は不要です

■お問い合わせ

055123518080  
055122619032  
山梨県立文学館  
(甲府市貴川1-5-35)

新刊情報 図書館流通センター「週刊新刊全点案内」1506号より



「もう一度会いたい」

小杉 健治 著 (日本放送出版協会)  
引きこもりの青年・白木悟史が出会った老人はアルツハイマー病に苦しんでいた。記憶が失われる前に会って謝りたい女がいるという老人の最後の願いを、悟史は叶えてやる決意をするが…。世代を超えた「絆」が感動を生む物語。



「ぼくらは「コウモリ穴」をぬけて」

広瀬寿子 作 (あかね書房)  
アユムの家で、母をなくしたいと、つばさが暮らすことになった。アユムとつばさは秘密の洞窟にふたりで通うようになる。そんなある日、つばさが「洞窟の窓の向こうに、死んだお母さんのいる世界がある」と言い出して…。

(一般書) 「ドアD」 山田悠介 著 (幻冬舎)

「水問題の重要性に気づいていない日本人」 橋本淳司 著 (PHP 研究所)

(児童書) 「どろんこそうべえ」 たじまゆきひこ 作 (童心社)

「ニューワと九とうの水牛」 小野かおる 文・絵 (福音館書店)

◎図書は、リクエストや予約もお受けいたします。  
◎ご案内の「リサイクル文庫」にもご協力ください。  
◎ご返却が遅れている方は、どうかお早めにお返しください。

今月のだっこの会

わらべ歌・手遊びなど

遊びや絵本に思わぬ反応が！  
日ごろの親子のふれあいに。  
日時 3月22日(木)  
10:30～  
場所 市民会館3階 和室

今月のお話会

絵本・紙芝居・工作・  
パネルシアターなど

楽しいお話がいっぱい！新しい本もぞくぞく紹介。  
友だちを誘っておいでください。  
日時 3月24日(土) 10:00～  
場所 市民会館3階 和室

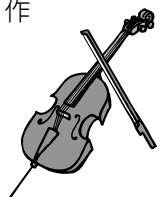
今月の朗読のつどい

今回は、「朗読のつどいスペシャル」！  
「朗読・表現なみの会」を主宰されている河野司氏をお迎えします。お楽しみに！

日時 3月10日(土) 14:00～  
場所 市民会館5階 大ホール  
内容 “ここからここへ”

「セロ弾きのゴーシュ」 宮澤賢治 作  
♪朗読 河野 司さん  
♪チェロ 有泉芳史さん  
♪鳴らし手 山本晴美さん

※次回は4月7日(土)を予定しています。



■3月の休館日  
毎週月曜日、21日(水) 30日(金)です。  
お問い合わせは、葦崎市立図書館  
(☎22-1121 / ☎22-2910)

# 市民のひろば

「市民のひろば」では、みなさんの明るい笑顔があふれる話題・情報・写真をお待ちしております。ご連絡は市役所まちづくり推進担当まで。

## わが家のアイドルこんにちは



下祖母石 深沢 洋人・玲子さん 宅  
凜ちゃん (H17年7月生まれ)  
～「自分らしく、女らしく育ててね!!」～



清哲町 伊藤 敏訓・あいささん 宅  
由翔くん (H18年2月生まれ)  
～「健康でたくましく育ててね」～



竜岡町 加藤 真・浩子さん 宅  
優貴くん (H15年6月生まれ)  
ゆいちゃん (H17年2月生まれ)  
～「好きなこと、いっぱい見つけてね♡」～

### 新府城に見る住民参加のまちづくり

1月28日、東京エレクトロン・葦崎文化ホールにおいて、国史跡である新府城の発掘調査成果を踏まえたまちづくりシンポジウムが開催されました。記念講演では、文化庁文化財部記念物課主任文化財調査官の本中眞氏が、全国の史跡の復元整備事例などを紹介。住民が実際に復元事業に参加した具体例などに触れながら、保存と活用のバランスを考えつつ、市民が参加する地域づくりの重要性について、興味深い話をされました。



本中眞氏による記念講演の模様



新府城の模型や発掘写真等の資料を見る参加者

新府城と武田の里シンポジウム  
その他、最新の研究実績などが披露された基調講演等を経て、最後に講師全員が参加した討論会

では、会場から寄せられた質問等について意見が交わされ、ふるさとに誇る史跡・新府城の謎と魅力に迫る熱い一日となりました。



討論会では、来場した参加者との質疑応答も行われました

### 市の人口 (2月1日現在)

男	16,363人	世帯数	12,266世帯
女	16,718人	前月比	+4世帯
計	33,081人		
前月比	+3人		

### 健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください

2月中に市が支払った医療費をお知らせします。

国民健康保険	141,903,974円	※1人当り	15,850円	(前月比	0.34%減)
老人保健	214,764,513円	※1人当り	56,921円	(前月比	6.42%減)

2100

この広報誌は、古紙配合率100%再生紙を使用しています。